

グランフロント大阪・知的創造拠点「ナレッジキャピタル」にレッドカーペットが登場！

**米国アカデミー賞公認国際短編映画祭
「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 大阪 2014」
オープニングレセプション開催
～別所哲也が語る、ショートフィルムとは～**

一般社団法人ナレッジキャピタル(代表理事:宮原秀夫)および株式会社KMO(代表取締役:間瀬豊)は、2014年7月18日(金)からはじまる米国アカデミー賞公認国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 大阪 2014」の開催に先駆け、前日の17日(木)、ナレッジキャピタル(グランフロント大阪北館)でオープニングレセプションを開催しました。ナレッジシアターでのフェスティバル発表会の後、メルセデス・ベンツ コネクションでオープニングパーティーを開催しました。

フェスティバル発表会では、ショートショート フィルムフェスティバル & アジア(SSFF & ASIA)代表である別所哲也と主催者による大阪開催の挨拶をはじめ、上映ラインナップの紹介、SSFF & ASIA 2014 グランプリ受賞作品『ホールインワンを言わない女』の上映を行いました。

別所氏は、冒頭の挨拶にて、「大阪はクリエイターと観客の距離が近い。ぜひ大阪の皆さんに作品を見ていただき、感想や意見を言っていただくことで、未来のクリエイターを育ててほしい」と、大阪でのショートフィルムの普及と、クリエイターを育てる環境づくりへの思いを語りました。また、会場には、今年のSSFF & ASIA 受賞作品の監督や、俳優・映画監督の奥田瑛二さんと女優のとよた真帆さんを特別ゲストにお迎えし、大阪で開催する国際映画祭のオープニングを華やかに飾っていただきました。

オープニングパーティーでは、ナレッジプラザにレッドカーペットが敷かれるなど、映画祭にふさわしい豪華な演出が施され、別所氏、フェスティバルアンバサダーのLiLiCoさん、奥田瑛二さん、とよた真帆さんによるトークセッションが行われました。とよたさんは、「(短編映画を見ると)20分で人生は変わると感じる作品がたくさんある。それぞれの作品には、短い時間の中に強烈な個性が詰まっている」、奥田さんは、若手クリエイターたちへ「映画界の先達が作った作品をよく見て、良い所を自分のものにし、自分のスタイルを作り上げてほしい」と語るなど、大阪での未来のクリエイターに寄せる期待感や、監督や女優という立場に関わるショートフィルムの魅力について語り合いました。

「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 大阪 2014」は、ナレッジキャピタル「ナレッジシアター」(グランフロント大阪北館4F)で、2014年7月18日(金)～21日(月・祝)までの4日間開催します。期間中は、1日5プログラム、約70作品を上映します。



「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 大阪 2014」フェスティバル発表会の様子

<参考資料>

<オープニングレセプション概要>

- 名称： 「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 大阪 2014」オープニングレセプション
- 日時： 2014年7月17日(木)17:00～20:00
- 内容：
- | | |
|--------|---|
| 17:00～ | フェスティバル発表会 オープニング～トークセッション |
| 17:30～ | 『ホールインワンを言わない女』上映 監督:ヨセフ・アンギ・ノエン監督
(SSFF & ASIA 2014 グランプリ作品/アジアインターナショナル部門優秀賞/東京都知事賞) |
| 18:30～ | オープニングパーティー トークセッション～乾杯 |

<出席者プロフィール>

別所哲也(俳優)

慶應義塾大学法学部卒。
90年、日米合作映画『クライシス 2050』でハリウッドデビュー後、映画・TV・舞台・ラジオなどで幅広く活躍中。近年では、「レ・ミゼラブル」「ナイン THE MUSICAL」「ミス・サイゴン」「ユーリントウン」などの大作・話題作の舞台に多数主演。2010年4月、第1回岩谷時子賞奨励賞授賞。99年より、日本発の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル」を主宰。映画祭への取り組みから、文化庁長官表彰を受賞。観光庁「VISIT JAPAN 大使」、内閣官房知的財産戦略本部コンテンツ強化専門調査会委員、カタールフレンド基金親善大使、横浜市専門委員に就任。



LiLiCo(映画コメンテーター)

スウェーデン・ストックホルム生まれ。スウェーデン人の父と、旅行中に会った日本人の母を持つ。18歳で来日、1989年から芸能活動をスタート。TBS「王様のブランチ」に映画コメンテーターとして出演。イベントやトークショー、テレビ・ラジオにも多数出演。声優として映画やアニメ「サウスパーク」の“カートマン”を演じるなどマルチに活躍する映画コメンテーター！



奥田瑛二(俳優/映画監督)

1950年、愛知県生まれ。
1979年日活『もっとなややかに もっとしたたかに』(藤田敏八監督)の主演に抜擢。以降、映画を中心に、テレビや舞台で二枚目個性派俳優とし活躍し、ブルーリボン賞 主演男優賞など数々の賞を受賞している。
2001年からは映画監督も務め、監督第3作目の「長い散歩」では、第30回モントリオール世界映画祭グランプリ、国際批評家連盟賞、エキュメニク賞の三冠を受賞。
画家としても、絵画個展の開催や妻・安藤和津氏との共著で絵本を手がけるなど、様々な分野で注目を集めている。



とよた真帆(女優)

1967年、東京都生まれ。
17歳からトップモデルとして国内やパリなどで活躍。1989年フジテレビ『愛し合ってるかい』で女優デビュー。以後、テレビ、映画、CMなど幅広く活動。主な出演歴は、TVドラマ『SWEET SEASON』、映画『月の砂漠』(カンヌ国際映画祭コンペティション出品作品)、『サッドヴァケーション』(ヴェネツィア国際映画祭出品作品)、舞台/シェイクスピア『リア王』、『コレストオブユートピア』など。また近年では、松濤美術館で個展をひらき、京友禅の作家としても活躍中。



<「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 大阪 2014」開催概要>

開催日程	: 2014年7月18日(金)～21日(月・祝) ※1日5回、計20回上映
開催会場	: ナレッジシアター (グランフロント大阪北館 ナレッジキャピタル4階)
料金	: 1日入場券 500円(税込み)
主催	: 一般社団法人ナレッジキャピタル、株式会社KMO
企画・統括	: ショートショート実行委員会
協力	: 一般社団法人グランフロント大阪 TMO、MBS
協賛	: メルセデス・ベンツ日本株式会社、docomoOSAKA (NTTドコモ)、宝酒造株式会社、RF1 (アール・エフ・ワン)、株式会社堂島スウィーツ
後援	: 大阪府、大阪市、公益社団法人関西経済連合会、一般社団法人関西経済同友会、大阪商工会議所、公益財団法人関西・大阪21世紀協会、大阪デジタルコンテンツビジネス創出協議会、一般社団法人デジタルメディア協会、一般財団法人デジタルコンテンツ協会、日本映像学会、特定非営利活動法人映像産業振興機構、FM802、FM COCOLO、FM OSAKA
URL	: http://kc-i.jp/shortshorts/
一般お問い合わせ先	: 06-6372-6530 (受付/平日10:00～18:00)

■ショートショート フィルムフェスティバル & アジア(SSFF & ASIA)について

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭。新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、俳優の別所哲也が1999年に立ち上げたもの。2001年には「ショートショート フィルムフェスティバル(SSFF)」と名称を改め、2004年には米国アカデミー賞公式映画祭として認定され、2014年の開催で16周年。また、アジア発の新しい映像文化の発信・新進若手映像作家の育成目的から誕生した「ショートショート フィルムフェスティバル アジア(SSFF ASIA 共催:東京都)」は11周年を迎えました。現在、この2つの映画祭が“SSFF&ASIA”として同時に開催されており、アジア最大級の国際短編映画祭へと成長しています。映画祭としては、2013年までに延べ28万人を動員し、日本にショートフィルムを啓蒙する役割を果たすべくその活動領域を広げています。

<当日の様子>



SSFF & ASIA 2014 グランプリ受賞
ヨセブ・アング・ノエン監督(写真中央)



オープニングパーティーでの
乾杯の様子

<本件に関するお問い合わせ先>

ナレッジキャピタル広報事務局: 田中(090-3108-8893)

※写真素材を御所望の方は、上記の問い合わせ先までご連絡ください。

<ナレッジキャピタルに関するお問い合わせ先>

一般社団法人ナレッジキャピタル: 古市、山本(06-6372-6427)